

第2章 検討会

．目的

被害者学、精神医学、被害者支援、遺族心理に関する有識者からなる交通事故被害者サポート事業検討会を設置し、平成23年度交通事故被害者サポート事業の実施方針、実施方法、事業総括等について検討することを目的とする。

．事業内容

平成23年度交通事故被害者サポート事業の実施方針、実施方法、事業総括等の決定及び各事業の進捗状況の管理を行うとともに、事業実施報告書等を作成した。

．委員

当検討会の委員は、以下のとおりである。

- ・常磐大学大学院被害者学研究科教授 富田信穂（座長）
- ・飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事 井上郁美
- ・認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワーク理事 大久保恵美子
- ・独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所成人精神保健研究部
犯罪被害者等支援研究室長 中島聡美
- ・内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付 交通安全対策担当参事官 安部雅俊

．開催概要

平成 23 年度の本事業における検討会では、以下のことが行われた。

- 1．第 1 回検討会（平成23年9月2日）
 - 今年度事業計画の検討
 - 自助グループ運営・連絡会議事業計画の検討
 - 各種相談窓口等意見交換会事業計画の検討
 - 子どもの頃に交通事故で家族を亡くした遺族に対するWEB調査内容の検討
 - 交通事故で家族を亡くした子どもの支援に向けたパンフレットの構成の検討

- 2．第 2 回検討会（平成23年11月28日）
 - 自助グループ運営・連絡会議結果報告
 - 各種相談窓口等意見交換会実施案報告
 - 子どもの頃に交通事故で家族を亡くした遺族に対するWEB調査結果（速報版）報告
 - 交通事故で家族を亡くした子どもの支援に向けたパンフレットの構成の検討

- 3．第 3 回検討会（平成24年1月30日）
 - 各種相談窓口等意見交換会結果中間報告
 - 子どもの頃に交通事故で家族を亡くした遺族に対するWEB調査結果の報告
 - 交通事故で家族を亡くした子どもの支援に向けたパンフレット1次案検討
 - 事業報告書1次案検討

- 4．第 4 回検討会（平成24年2月29日）
 - 本年度事業総括
 - 交通事故で家族を亡くした子どもの支援に向けたパンフレットの最終案検討
 - 事業報告書最終案検討